

赴任・出発編（新潟～成田～仁川～ソウル自宅へ）



（これから3年間ともに働く仲間たちと！！） 手続きをしましたが、無事ビザが発行されたのですが、有効期間は3か月。7月6日がビザの有効期限だったのです。期限ぎりぎりだったので、また新しく申請するのは大変。7月2日に渡航できるようになったようです。もちろん、富田韓国駐日大使の力が大きかったと聞きました。

ここからバタバタ。受託荷物は当初、JALだったので、一人4個までは無料でした。ところが赴任する飛行機はアジアナ航空に変更。受託荷物の無料などあるわけもなく。もちろん無料預け荷物は1個のみ。それを超えた場合は、超過料金がかかります。それでもソウルについてすぐに使うものなどを、急いで詰め込み、成田へと送ったのです。送料約2万円。一人超過荷物2個くらいまでと言われたのですが、3個ずつの計8個を預けて、約7万円を支払いました。

それとは別に、EMS 国際スピード郵便も使いました。1個約1万5千円、計6万円。この荷物、何と、我々が到着した次の日7月3日手元に届きました。

人間は、6月30日燕三条駅を出発。上野駅で久しぶりに息子と食事をともにして、夜7時の京成スカイライナーで成田空港へ。東横インに2泊して、7月2日（木）朝10時成田空港へと向かいました。

成田空港は閑散としていました。閑散というより、人っ子一人いない寂しい感じ。ここで、赴任する8人（8家族）が顔を合わせました。ソウルだけでなく、釜山日本人学校へ赴任する、お二人も加わり、門出を記念して（祈念して）写真をパチリ！！

みんなで、空港へ送った荷物を受け取り、チェックインカウンターへ。ここには、阪急交通社の方もいて、公用パスポートとチケットを渡され、案内を聞きました。荷物の移動も手伝っていただき、大変助かりました。

飛行機はアジアナ航空101便。成田空港発13:20。ほぼ定刻に出発。1時半には機上の人となりました。もちろん機内食は期待通りで、おいしくもなく、まずくもなく。ただ、天気の良いのか、揺れる揺れる。少し酔うくらいで、飛行機は定刻よりわずかに早く無事韓国仁川国際空港に着陸しました。

7月2日（木）アジアナ航空101便でソウルへ。その日は突然やってきた。

ホテル住まいが6月末までだったので、その後どうするか算段を始めた6月も終わりをむかえた頃、ソウルから急に連絡が。7月初めに、赴任が決まった。すぐに準備を始めろ！と。この7月2日には理由がありました。さかのぼること3月、急にビザが必要になり、すぐに

手続きをしました。無事ビザが



(空港カウンターは閑散としていました)(ゲート上の案内は軒並みキャンセル表示)

さて、無事に15:30過ぎ仁川国際空港に到着しましたが、空港を出たのは、何と夜21:30。ここから様々な手続きや検査や交渉やらが続きました。

まずは、入国前から大使館の方々が付き添ってくださり、何の手続きか分からないことが続きます。このあと、次の日から2週間の自宅隔離が続くので、毎日健康観察をすることになります。その報告を携帯電話でしなければならないということで、ま



ず携帯電話の手続きと、アプリのインストールなどPC音痴の高齢者には過酷な時間が続きました。大使館の方、また韓国の空港職員の方が本当に親切で感激しました。携帯の手続きが終わると、マスクを強力なもの?に変え、健康観察、そしてPCR検査と続きました。PCR検査は子どもたちがみんな泣いていました。鼻の奥まで綿棒を突込まれ、苦しいんですね。大人も涙目の人がたくさんいました。とにかく

(とにかく色々な手続きで待った仁川空港) 連続でした。

結局空港に6時間。すごく疲れしました。極めつけは自宅までの移動です。防疫タクシーが準備されており、それに乗り込みました。運転手さんは防護服を着ており、我々が乗った後部座席と運転席との間は防弾ガラスのようなもので仕切られていました。ただ、この運転手さんが大変親切で優しく、うれしかったです。仁川国際空港を出発したのが、午後9時半過ぎ。1時間弱で、4月から主を待っていた自宅に到着しました。4団地の5の棟が自宅だったのですが、道路から自分の405棟まで荷物を約50m位運ぶことを覚悟していました。ところが、この運転手さん、地下の405棟駐車場まで行ってくれたのです。

入口の暗証番号を確認しますが、ハングルで書かれたインターホンがよく分からず、ここでも運転手さんが助けてくれました。重たい荷物8個もエレベーター前まで運ぶのを手伝ってくれ、唯一と言っていい韓国語カムサハムニダでお別れしたのです。

荷物8個をエレベーターに載せ、19階を押ししました。もちろん暗く、不安いっぱいのエレベーターです。19階に着くと、3つのドアが。1901のドアを、知らされていた暗証番号を入れ無事自宅に入りました。食卓の上には、ビビンバが！それを食べ、シャワーを浴びると、じわじわと眠気が襲ってきました。夜中1時過ぎ、長かった1日を終え、3か月待っていたベッドの中で眠りにつきました。